

平成 23 年度大学院工学研究科（博士前期課程）

外国語試験（日本語）問題

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子及び別冊の解答用紙は、開かないでください。
2. 問題は、1 ページから 7 ページまであります。解答用紙は、3 枚あります。ページの脱落等に気が付いたときは、手をあげて監督者に知らせてください。
3. 監督者の指示に従って、すべての解答用紙の該当欄に必ず志望専攻及び受験番号を記入してください。
4. 時計のアラーム（計時機能以外の機能を含む。）は、使用しないでください。
5. 携帯電話等は、アラームが解除されていることを確認し、電源を切って、カバン等に入れてください。
6. 試験終了まで退室できませんので、試験時間中に用がある場合は、手をあげてください。
7. 試験終了後、この問題冊子は持ち帰ってください。

問題Ⅰ. 次の文を読んで問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することができません。

(水波誠『昆虫一脅威の微小脳』)

問1. 下線部①～⑤の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問2. 空欄(a)～(d)に入る、もっとも適当な漢字のことは文中から選んで、書きなさい。ただし、空欄に入る漢字のことは、(a) (c) (d)が漢字2字、(b)が漢字1字です。

問3. ハチやアリが巣に帰るための方法として、人間と共通する点を2つ挙げ、それぞれ10字以上20字以内で述べなさい。

問題Ⅱ. 次の文を読んで問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することができません。

(信田さよ子『「アダルト・チルドレン」完全理解』)

問1. 下線部①～⑤のカタカナを漢字で書きなさい。

問2. 空欄 (a) ～ (d) に入る最も適切なことばを次の1～5から選び、番号で答えなさい。ただし、1つのことばは1回しか選んではいけない。

1. さらに      2. その点      3. または      4. では      5. そのとき

問3. 空欄  ～  に入る最も適切な語句を次の1～5から選び、番号で答えなさい。

1. 子どもに対して、厳しさよりも優しさを示す
2. 役割として期待されているから「NO」と言っている
3. 期待を裏切る人は優しくないということで排除されていく
4. 「違う」とはほとんど言わず、「そうだよね」と同意する返答が多い
5. 暗黙の了解然とした雰囲気の中で、それがタブーになってしまっている

問4. 下線部 (1) 「男らしさが変化してしまった」とはどういうことか。本文の内容に合うよう、40～60字で説明しなさい。

問題Ⅲ. 高校1年生の「俺(稲葉)」は、不思議な人たちの住むアパートで一人暮らしをしています。  
次の文章を読んで問に答えなさい。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することができません。

この部分に記載されている文章については、  
著作権法上の問題から掲載することができません。

(香月日輪『妖怪アパートの幽雅な生活』)

問1. 空欄(a)～(d)に入る最も適切なことばを、次の1～6の中から選び、番号で答えなさい。

1. 目      2. 手      3. 質      4. 量      5. 業      6. 的

問2. 下線部①～④のことばの文中での意味として最も適切なものを、次の中からそれぞれ選び、番号で答えなさい。

- ① 1. 無常に                      2. 非常に                      3. 尋常に                      4. 正常に  
② 1. 話をそらす                  2. 約束をする                  3. 弁当を隠す                  4. 席を替える  
③ 1. だいたい                      2. しばしば                      3. ときどき                      4. せいぜい  
④ 1. はればれする                  2. じめじめする                  3. ときどきする                  4. しみじみする

問3. 下線部(1)「モジモジと指をからませた」とありますが、その時の「るり子さん」の気持ちを20字以内で述べなさい。

問4. 下線部(2)「イヤな」と、「俺」が感じたのはなぜですか。その理由を、次の1～5の中から選び、番号で答えなさい。なお、下線部(2)は本文中に2箇所あります。

1. 稲葉が、ささいな好奇心からワルに惹かれており、注意する龍さんに反抗したから。
2. 竹中が、考えていたよりもワルに染まっており、注意する俺を小馬鹿にしたから。
3. 龍さんが、暗い欲望で盗みに惹かれており、俺の高尚さとはかけ離れているから。
4. 連中が、竹中とは適当に付き合っているだけであり、察ができれば察へ移るから。
5. 人間が、好奇心だけでなく破壊本能も持っており、体制に反抗して歴史を作ったから。

問5. 空欄「ア」～「オ」には、次の会話文が入ります。正しい順序に並べ替え、番号で答えなさい。

1. だから、いっぺん遊びにだなあ
2. あ？ ああ、そりゃもちろん……
3. お前、アパートに来たこともないくせに
4. ああ、そうだったな。俺もいろいろ忙しくて……
5. あんないいアパート出ちゃうわけ？ もったいねえなあ